

令和8年度

「運営に関する計画」

大阪市立大池小学校

令和8年4月

1 学校運営の中期目標

**現状と課題**

**【安心・安全な教育の推進】**

小学校学力経年調査における、「自分には、よいところがあると思いますか」の項目について、肯定的回答をする児童の割合は、R7は82.3%で、大阪市平均82.0%を上回っている。学校生活全体を通して、自尊感情を高めるための取り組みを充実させていくことが必要である。不登校児童の在籍比率については、R7は8人（2.3%）だった。改善傾向にあるが、児童一人ひとりの状況を的確に把握し、児童への指導・支援だけでなく、家庭とも密に連携を図り、丁寧な対応・支援が必要であり、今後もすべての児童にとって安心・安全な学校づくりをめざす

また、学校アンケートの「友だちや自分を大切にしている」の項目について、肯定的回答をした児童の割合は95.9%と高く、今後も、小中一貫校大池学園として、9年間を見通した多文化共生教育、平和教育、環境教育の整備・充実を図り、全ての児童に対して、民族的アイデンティティと誇りを持たせるとともに、異なる文化をもった人々とともに生き協働していこうとする、多文化共生社会をめざす資質や能力を育む取組を充実させていく。

**【未来を切り拓く学力・体力の向上】**

「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」の項目について、肯定的に回答する児童の割合がR7は、80.8%であり、大阪市平均79.3%を上回っている。今後も様々な教科の学習の中で、ペア・グループでの話し合い活動を積極的に取り入れ、多くの児童が自分の考えを伝えることができるような取り組みを続けていく。

また、小学校学力経年調査における「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか」に対して肯定的に回答する児童の割合がR7は、88.4%であり、大阪市平均の87.1%を上回っている。今後も、体育の学習において、学習の流れを工夫し十分な運動量が確保できるようにしたり、体育の時間や大なわ集会、学級でのみんな遊びなども積極的に実施したりすることにより、体を動かす楽しさを知る機会を増やす取り組みを行う。

**【学びを支える教育環境の充実】**

令和7年度の授業日において、児童の約7割が毎日、学習者用端末を活用していた。今後も学習者用端末を積極的に活用していく。

また、小学校学力経年調査における「読書は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合がR7は、77%であり、大阪市平均の70.4%を上回っている。本校は主幹学校司書が配置されているため、これまで以上に積極的に読書活動の啓発に取り組んでいく。

教員の働き方改革に関する目標を、「学校園における働き方改革アクションプラン【2026-2029】」に基づき設定し、令和7年度の教員の1か月あたりの平均時間外勤務時間は25時間であったが、24時間以下を目指す。

**中期目標【令和11年度達成目標】**

**【安心・安全な教育の推進】**

- 令和11年度の小学校学力経年調査における「学校に行くのは楽しいと思いますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を **90%以上** にする。

**[R7 : 85.6%] (大阪市平均 : 83.5%)**

- 令和11年度の小学校学力経年調査における「自分には、よいところがあると思いますか」の項目について、肯定的回答をする児童の割合を **85%以上** にする。

**[R7 : 82.3%] (大阪市平均 : 82.0%)**

**【未来を切り拓く学力・体力の向上】**

- 令和11年度の小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」の項目について、肯定的に回答する児童の割合を **82%以上** にする。 **[R7 : 80.8%] (大阪市平均 : 79.3%)**

- 令和11年度の小学校学力経年調査における「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか」に対して肯定的に回答する児童の割合を **90%以上** にする。

**[R7 : 88.4%] (大阪市平均 : 87.1%)**

**【学びを支える教育環境の充実】**

- 小学校学力経年調査における「宿題や連絡帳など、授業以外の場面で学習者用端末をどの程度使用しましたか。」に対して、週3回以上と回答する児童の割合を **85%以上** にする。 **[新規の取り組み]**

- 教員の働き方改革に関する目標を、「学校園における働き方改革アクションプラン【2026-2029】」に基づき設定する。

教員の1か月あたりの平均時間外勤務時間を **月24時間以下** にする。

**[R7 : 25時間]**

2 中期目標の達成に向けた年度目標（全市共通目標を含む）

**【安心・安全な教育の推進】**

（取組内容①）

●小学校学力経年調査における「学校に行くのは楽しいと思いますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を 86%以上にする。

**[R7：85.6%]（大阪市平均：83.5%）**

○年度末の校内調査において、「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を 92%以上にする。**[R7：91.9%]**

（取組内容②）

●年度末の校内調査において、不登校児童の在籍比率を前年度より減少させる。

**[R7：1.7%（6人）]**

●年度末の校内調査において、前年度不登校児童の改善の割合を増加させる。

**[R7：50%（R6の8人中4人改善）]**

（取組内容③）

●「小学校学力経年調査」における「自分には、よいところがあると思いますか」の項目について、肯定的回答をする児童の割合を 83%以上にする。

**[R7 82.3%]（大阪市平均：82.0%）**

○学校アンケートの「だれにでも気持ちのよいあいさつができていますか」の項目について、肯定的回答をする児童の割合を 90%以上にする。

**[R7：89.1%]**

（取組内容④）

○学校アンケートの「韓国・朝鮮など世界の国々の文化や生活について勉強することは楽しいですか」の項目について、肯定的回答をする児童の割合を 94%以上にする。

**[R7：93.4%]**

### 【未来を切り拓く学力・体力の向上】

(取組内容①)

●小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」の項目について、肯定的に回答する児童の割合を81%以上にする。【R7：80.8%】(大阪市平均：79.3%)

(取組内容②)

●小学校学力経年調査における国語の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より0.5ポイント以上向上させる。

**R7【国語 3年：99.4 4年 96.1 5年：95.6】**

●小学校学力経年調査における算数の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より0.5ポイント以上向上させる。

**R7【算数 3年：98.2 4年 95.5 5年：98.0】**

○小学校学力経年調査における正答率が市平均の7割に満たない児童の割合を同一の母集団で比較し、いずれの学年も前年度より1ポイント減少させる。

**【R7：3年 21.1% 4年30.2% 5年18.4%】**

(取組内容③)

●小学校学力経年調査における「外国語（英語）の勉強は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を同一の母集団で比較し、いずれの学年も前年度以上にする。

**【R7】【3年 85.7% 4年 96.9%、5年 72.0%】**

(取組内容④)

●小学校学力経年調査における「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか」に対して肯定的に回答する児童の割合を89%以上にする。

**【R7：88.4%】(大阪市平均：87.1%)**

○「全国体力・運動能力、運動習慣調査」において、「反復横跳び」「20m シャトルラン」の記録を、前年度より向上させる。

	男子	女子
	R7(全国)	R7(全国)
反復横跳び	35.4(40.8) 87%	37.6(38.7) 97%
20m シャトルラン	42.1(47.9) 88%	32.7(36.8) 88%

○学校全体として、瞬発力・持久力を高める運動に取り組む。【各学年体育で実施】

(取組内容⑤)

●小学校学力経年調査における「規則正しい生活（「朝食を毎日食べること」「毎日、同じくらいの時刻に寝て、同じくらいの時刻に起きること」）が大切だと思う」に対して、肯定的に回答する児童の割合を70%以上にする。【新規の取り組み】

## 【学びを支える教育環境の充実】

(取組内容①)

●小学校学力経年調査における「宿題や連絡帳など、授業以外の場面で学習者用端末をどの程度使用しましたか。」に対して、週3回以上と回答する児童の割合を **85%以上**にする。**【新規の取り組み】**

○学習者用端末やデジタル教材、協働学習支援ツールの活用についての活用研修や活用交流の機会を **年2回**以上実施する。**【ICT研修 R7：2回】**

(取組内容②)

●教員の働き方改革に関する目標を、「学校園における働き方改革アクションプラン【2026-2029】」に基づき設定する。

教員の1か月あたりの平均時間外勤務時間を **月24時間以下**にする。

**【R7：25時間】**

○校務支援システムを活用し、校内の会議などの縮小・効率化を進める。

**【会議の縮小・効率化】**

(取組内容③)

●小学校学力経年調査における「読書は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を、**78%以上**にする。

**【R7：77%】(大阪市平均：70.4%)**

## 【その他】

(取組内容①)

○『小中一貫校大池学園』として、ユネスコ・スクール（ASPネット）の取り組みを行うとともに、「多文化共生教育」「平和教育」「環境教育」について、小中一貫した取組を整備する。

## 【【安心・安全な教育の推進】

## 【未来を切り拓く学力・体力の向上】

## 【学びを支える教育環境の充実】

大阪市立大池小学校 令和8年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A：目標を上回って達成した B：目標どおりに達成した  
C：取り組んだが目標を達成できなかった D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p><b>【安心・安全な教育の推進】</b></p> <p>(取組内容①)</p> <p>●小学校学力経年調査における「学校に行くのは楽しいと思いますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を <b>86%以上</b>にする。  <b>[R7：85.6%] (大阪市平均：83.5%)</b></p> <p>○年度末の校内調査において、「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を <b>92%以上</b>にする。 <b>[R7：91.9%]</b></p> <p>(取組内容②)</p> <p>●年度末の校内調査において、不登校児童の在籍比率を前年度より減少させる。  <b>[R7：1.7% (6人)]</b></p> <p>●年度末の校内調査において、前年度不登校児童の改善の割合を増加させる。  <b>[R7：50% (R6の8人中4人改善)]</b></p> <p>(取組内容③)</p> <p>●「小学校学力経年調査」における「自分には、よいところがありますか」の項目について、肯定的回答をする児童の割合を <b>83%以上</b>にする。  <b>[R7 82.3%] (大阪市平均：82.0%)</b></p> <p>○学校アンケートの「だれにでも気持ちのよいあいさつができていますか」の項目について、肯定的回答をする児童の割合を <b>90%以上</b>にする。  <b>[R7：89.1%]</b></p> <p>(取組内容④)</p> <p>○学校アンケートの「韓国・朝鮮など世界の国々の文化や生活について勉強することは楽しいですか」の項目について、肯定的回答をする児童の割合を <b>94%以上</b>にする。 <b>[R7：93.4%]</b></p>	

<p>年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標</p>	<p>達成 状況</p>
<p>取組内容①【<b>基本的な方向1 安全・安心教育環境の実現</b>】 「いじめを考える日」の取組や「いじめ防止基本方針」に則り、「いじめの認知」「解消に向けた取組」を徹底する。</p>	
<p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●小学校学力経年調査における「学校に行くのは楽しいと思いますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を <b>86%以上</b>にする。  <b>[R7: 85.6%] (大阪市平均: 83.5%)</b></li> <li>○年度末の校内調査において、「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を <b>92%以上</b>にする。 <b>[R7: 91.9%]</b></li> </ul>	
<p>年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析</p>	
<p>次年度への改善点</p>	
<p>次年度への改善点</p>	
<p>取組内容②【<b>基本的な方向1 安全・安心教育環境の実現</b>】 「児童理解・教育支援シート」「スクリーニングシート」の活用、SCやSSW、関係諸機関との連携、「子どもサポートネット事業」等を活用し、児童・保護者への柔軟かつ丁寧な対応により、不登校の防止・改善を図る。</p>	
<p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●年度末の校内調査において、不登校児童の在籍比率を <b>前年度より減少</b>させる。  <b>[R7: 1.7% (6人)]</b></li> <li>●年度末の校内調査において、<b>前年度不登校児童の改善の割合を増加</b>させる。  <b>[R7: 50% (R6の8人中4人改善)]</b></li> </ul>	
<p>年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析</p>	
<p>次年度への改善点</p>	
<p>次年度への改善点</p>	

<p>取組内容③【基本的な方向2 豊かな心の育成】</p> <p>教育活動の様々な場面において、児童・生徒が互いに認め合う活動や機会、達成感や成就感を抱かせる教育活動・場面を多く設定する。</p>	
<p>●「小学校学力経年調査」における「自分には、よいところがあると思いますか」の項目について、肯定的回答をする児童の割合を <b>83%以上</b>にする。[R7 82.3%]</p> <p>○学校アンケートの「だれにでも気持ちのよいあいさつができていますか」の項目について、肯定的回答をする児童の割合を <b>90%以上</b>にする。[R7 : 89.1%]</p>	
<p>年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析</p>	
<p>次年度への改善点</p>	

<p>取組内容④【基本的な方向2 豊かな心の育成】</p> <p>多文化共生教育や人権を尊重する取組を教育課程内外で横断的・体系的に位置づけ、様々な体験活動を通して、様々な国や郷土の文化・伝統を尊重し、世界における多様な文化を互いに理解し合い、多文化共生社会をめざして異なる文化をもった人々と協働して生きていこうとする資質や能力を育成する。</p>	
<p>指標</p> <p>○学校アンケートの「韓国・朝鮮など世界の国々の文化や生活について勉強することは楽しいですか」の項目について、肯定的回答をする児童の割合を <b>94%以上</b>にする。[R7 : 93.4%]</p>	
<p>年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析</p>	
<p>次年度への改善点</p>	

評価基準 A：目標を上回って達成した	B：目標どおりに達成した
C：取り組んだが目標を達成できなかった	D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況												
<p><b>【未来を切り拓く学力・体力の向上】</b>                      (取組内容①)                      ●小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」の項目について、肯定的に回答する児童の割合を <b>81%以上</b> にする。 <b>[R7：80.8%] (大阪市平均：79.3%)</b></p> <p>(取組内容②)                      ●小学校学力経年調査における国語の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より <b>0.5ポイント以上向上</b> させる。  <b>R7 [国語 3年：99.4 4年 96.1 5年：95.6]</b>                      ●小学校学力経年調査における算数の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より <b>0.5ポイント以上向上</b> させる。  <b>R7 [算数 3年：98.2 4年 95.5 5年：98.0]</b>                      ○小学校学力経年調査における正答率が市平均の7割に満たない児童の割合を同一の母集団で比較し、いずれの学年も前年度より <b>1ポイント減少</b> させる。  <b>[R7：3年 21.1% 4年30.2% 5年18.4% ]</b></p> <p>(取組内容③)                      ●小学校学力経年調査における「外国語（英語）の勉強は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を同一の母集団で比較し、いずれの学年も <b>前年度以上</b> にする。  <b>[R7] [3年 85.7% 4年 96.9%、5年 72.0%]</b></p> <p>(取組内容④)                      ●小学校学力経年調査における「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか」に対して肯定的に回答する児童の割合を <b>89%以上</b> にする。  <b>[R7：88.4%] (大阪市平均：87.1%)</b>                      ○「全国体力・運動能力、運動習慣調査」において、「反復横跳び」「20m シャトルラン」の記録を、<b>前年度より向上</b> させる。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">男子</th> <th style="text-align: center;">女子</th> </tr> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">R7(全国)</th> <th style="text-align: center;">R7(全国)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">反復横跳び</td> <td style="text-align: center;">35.4(40.8) 87%</td> <td style="text-align: center;">37.6(38.7) 97%</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">20m シャトルラン</td> <td style="text-align: center;">42.1(47.9) 88%</td> <td style="text-align: center;">32.7(36.8) 88%</td> </tr> </tbody> </table> <p>○学校全体として、瞬発力・持久力を高める運動に取り組む。 <b>[各学年体育で実施]</b></p>		男子	女子		R7(全国)	R7(全国)	反復横跳び	35.4(40.8) 87%	37.6(38.7) 97%	20m シャトルラン	42.1(47.9) 88%	32.7(36.8) 88%	
	男子	女子											
	R7(全国)	R7(全国)											
反復横跳び	35.4(40.8) 87%	37.6(38.7) 97%											
20m シャトルラン	42.1(47.9) 88%	32.7(36.8) 88%											

(取組内容⑤) ●小学校学力経年調査における「規則正しい生活（「朝食を毎日食べること」「毎日、同じくらいの時刻に寝て、同じくらいの時刻に起きること）」が大切だと思う」に対して、肯定的に回答する児童の割合を <u>70%以上</u> にする。【 <b>新規の取組み</b> 】	
--	--

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	達成状況
取組内容①【 <b>基本的な方向4 誰一人取り残さない学力の向上</b> 】 学習の中に、自分の考えを持つこと、自分の考えを伝えたり発表したりする活動を重視し、対話や話し合い活動を多く取り入れるとともに、体験的活動や表現活動、様々な人と交流する学習活動を充実させる。 <hr/> ●小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」の項目について、肯定的に回答する児童の割合を <u>81%以上</u> にする。【 <b>R7：80.8%</b> 】（ <b>大阪市平均：79.3%</b> ）	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
次年度への改善点	

取組内容②【 <b>基本的な方向4 誰一人取り残さない学力の向上</b> 】 「学力向上支援チーム事業」「学びサポーター」等の活用により、教員の指導力の向上及び個別学習支援の充実を図る。また、算数科の習熟度別学習により、基礎学力の定着・向上を推進する。 <hr/> <b>指標</b> ●小学校学力経年調査における国語の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より <u>0.5ポイント以上向上</u> させる。 <b>R7【国語 3年：99.4 4年 96.1 5年：95.6】</b> ●小学校学力経年調査における算数の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より <u>0.5ポイント以上向上</u> させる。 <b>R7【算数 3年：98.2 4年 95.5 5年：98.0】</b> ○小学校学力経年調査における正答率が市平均の7割に満たない児童の割合を同一の母集団で比較し、いずれの学年も前年度より <u>1ポイント減少</u> させる。 <b>[R7：3年 21.1% 4年30.2% 5年18.4% ]</b>	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
次年度への改善点	

<p>取組内容③【<b>基本的な方向4 誰一人取り残さない学力の向上</b>】</p> <p>外国語の時間や『英語タイム』の活動の充実を図るとともに、日常的に英語に触れる機会を増やす。</p>
<p>指標</p> <p>●小学校学力経年調査における「外国語（英語）の勉強は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を同一の母集団で比較し、いずれの学年も前年度以上にする。  <b>[R7] [3年 85.7% 4年 96.9%、5年 72.0%]</b></p>
<p>年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析</p>
<p>次年度への改善点</p>

<p>取組内容④【<b>基本的な方向5 健やかな体の育成</b>】</p> <p>児童に日常的な運動習慣を身につけさせるために、体育学習を中心に、授業内容の改善や体育行事の見直し、環境整備等を行い、児童の体力・運動能力向上に取り組む。特に、学校全体として、瞬発力・持久力を高める運動に取り組む。</p>												
<p>指標</p> <p>●小学校学力経年調査における「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか」に対して肯定的に回答する児童の割合を89%以上にする。  <b>[R7 : 88.4%] (大阪市平均 : 87.1%)</b></p> <p>○「全国体力・運動能力、運動習慣調査」において、「反復横跳び」「20m シャトルラン」の記録を、前年度より向上させる。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>男子</th> <th>女子</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>R7(全国)</td> <td>R7(全国)</td> </tr> <tr> <td>反復横跳び</td> <td>35.4(40.8) 87%</td> <td>37.6(38.7) 97%</td> </tr> <tr> <td>20m シャトルラン</td> <td>42.1(47.9) 88%</td> <td>32.7(36.8) 88%</td> </tr> </tbody> </table>		男子	女子		R7(全国)	R7(全国)	反復横跳び	35.4(40.8) 87%	37.6(38.7) 97%	20m シャトルラン	42.1(47.9) 88%	32.7(36.8) 88%
	男子	女子										
	R7(全国)	R7(全国)										
反復横跳び	35.4(40.8) 87%	37.6(38.7) 97%										
20m シャトルラン	42.1(47.9) 88%	32.7(36.8) 88%										
<p>年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析</p>												
<p>次年度への改善点</p>												

取組内容⑤【基本的な方向5 健やかな体の育成】

望ましい食習慣を定着させていくために、食育の推進に努める。

指標

- 小学校学力経年調査における「規則正しい生活（「朝食を毎日食べること」「毎日、同じくらいの時刻に寝て、同じくらいの時刻に起きること）」が大切だと思う」に対して、肯定的に回答する児童の割合を **70%以上**にする。【新規の取り組み】

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析

次年度への改善点

大阪市立大池小学校 令和8年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A：目標を上回って達成した	B：目標どおりに達成した
C：取り組んだが目標を達成できなかった	D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p><b>【学びを支える教育環境の充実】</b>                      (取組内容①)                      ●小学校学力経年調査における「宿題や連絡帳など、授業以外の場面で学習者用端末をどの程度使用しましたか。」に対して、週3回以上と回答する児童の割合を <b>85%以上</b>にする。<b>【新規の取り組み】</b>                      ○学習者用端末やデジタル教材、協働学習支援ツールの活用についての活用研修や活用交流の機会を<b>年2回以上</b>実施する。<b>【ICT研修 R7：2回】</b></p> <p>(取組内容②)                      ●教員の働き方改革に関する目標を、「学校園における働き方改革アクションプラン【2026-2029】」に基づき設定する。                      教員の1か月あたりの平均時間外勤務時間を<b>月24時間以下</b>にする。<b>【R7：25時間】</b>                      ○校務支援システムを活用し、校内の会議などの縮小・効率化を進める。  <b>【会議の縮小・効率化】</b></p> <p>(取組内容③)                      ●小学校学力経年調査における「読書は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を、<b>78%以上</b>にする。  <b>【R7：77%】(大阪市平均：70.4%)</b></p>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	達成状況
<p>取組内容① <b>【基本的な方向6 教育DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進】</b>                      教育のデジタル化を推進する。</p> <p>指標</p> <p>●小学校学力経年調査における「宿題や連絡帳など、授業以外の場面で学習者用端末をどの程度使用しましたか。」に対して、週3回以上と回答する児童の割合を <b>85%以上</b>にする。<b>【新規の取り組み】</b>                      ○学習者用端末やデジタル教材、協働学習支援ツールの活用についての活用研修や活用交流の機会を<b>年2回以上</b>実施する。<b>【ICT研修 R7：2回】</b></p>	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
次年度への改善点	

<p>取組内容②【基本的な方向7 人材の確保・育成としなやかな組織づくり】 校内の会議や小中連携の取り組みについて、質を落とすことなく効率化を図ることによって、教職員の働き方改革を進める。</p>	
<p>指標 ●教員の働き方改革に関する目標を、「学校園における働き方改革アクションプラン【2026-2029】」に基づき設定する。 教員の1か月あたりの平均時間外勤務時間を月24時間以下にする。 【R7：25時間】 ○校務支援システムを活用し、校内の会議などの縮小・効率化を進める。 【会議の縮小・効率化】</p>	
<p>年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析</p>	
<p>次年度への改善点</p>	
<p></p>	

<p>取組内容③【基本的な方向8 生涯学習の支援】 読書好きな児童を育成する。</p>	
<p>指標 ●小学校学力経年調査における「読書は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を、78%以上にする。 【R7：77%】(大阪市平均：70.4%)</p>	
<p>年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析</p>	
<p>次年度への改善点</p>	
<p></p>	

大阪市立大池小学校 令和8年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A：目標を上回って達成した	B：目標どおりに達成した
C：取り組んだが目標を達成できなかった	D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p><b>【その他】</b>                      (取組内容①)                      ○『小中一貫校大池学園』として、ユネスコ・スクール（ASPネット）の取り組みを行うとともに、「多文化共生教育」「平和教育」「環境教育」について、小中一貫した取組みを整備する。</p>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	達成状況
<p>取組内容①【<b>基本的な方向2 豊かな心の育成</b>】                      『小中一貫校大池学園』として、ユネスコ・スクール（ASPネット）の理念を踏まえて「多文化共生教育」「平和教育」「環境教育」に関する実践に取り組む。                      ○『小中一貫校大池学園』として、ユネスコ・スクール（ASPネット）の取り組みを行うとともに、「多文化共生教育」「平和教育」「環境教育」について、小中一貫した取組みを整備する。</p>	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
次年度への改善点	